

## Abstract (抄 録)

P. H. RAVEN : The Old World Species of *Ludwigia* (including *fussiae*), with a Synopsis of the Genus (*Onagraceae*). *Reinwardtia* 6, 4 (1963) 327-427

カリフォルニアの Stanford 大学に居る著者が旧世界のチヨウジタデ属をまとめたもので、栽培試験から染色体迄も調べた慎重な研究結果である。日本に関係あるものは従来日本でチヨウジタデにあてていた *Ludwigia prostrata* ROXB. は南支那以南の熱帯アジアに限られ、日本から中国にあるものは *L. epilobioides* MAXIM. となるとのことである。ウスゲチヨウジタデはチヨウジタデと同様染色体は  $n=24$  で両者とも高度の自花授粉をやる由で氏はチヨウジタデの亜種 *L. epilobioides* subsp. *Greatrexii* (HARA) RAVEN としている。筆者がかつて伊豆に *L. parviflora* ROXB. があるように報じたがこれはウスゲチヨウジタデの誤認であつたのでここで訂正しておく。屋久島以南に見られるキダチキンバイの学名は *L. octovalvis* RAVEN var. *sessiliflora* (MICH.) RAVEN としている。ミズユキノシタは極めて変つた型のもので氏は新節 Sect. *Miquelia* RAVEN をたてている。

(鹿大農学部 初島住彦)